

開館30周年記念 令和3年度秋季特別展覧会《八代の歴史と文化30》

妙見 信仰 と 八代

みょうけんしんこう

やっしろ



令和3年
10月22日(金)~11月28日(日)

- 開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
- 観覧料 一般800円(640円) 高大生 500円(400円)
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下無料 ※障がい者手帳等をご提示の方は無料
※11月3日(水祝)文化の日はすべての来館者無料
- 主催 八代市立博物館未来の森ミュージアム・八代市・熊本日日新聞社
- 協賛 八代市立博物館友の会

展覧会
講座

「八代の妙見信仰のナゾを語る！」

○日時 令和3年11月7日(日) 13:30~15:00
○講師 当館展覧会担当学芸員

※会場は博物館講義室。聴講無料。定員30名。聴講には電話による事前申し込みが必要です。
※新型コロナウイルスの感染状況により、やむなく中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

《講演会・講座の予約申込方法》
10月4日(月)より受付開始。電話(0965-34-5555)にてお申込み。定員に達し次第終了。

展覧会関連の最新情報は博物館ホームページをご覧ください!

木造妙見菩薩立像(江戸時代 植柳妙見宮蔵)

八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL.0965-34-5555 FAX.0965-33-9200 博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>

新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施します。ご来館の際は、マスク着用、ヘルスチェックシートへの記入、人と人の感染防止対策にご協力ください。入館人数が上限に達した場合、入場を制限することがあります。



博物館情報

いざ☆「妙見」の宇宙へ

多種多様な「妙見」一堂に集結！八代の歴史文化の核心に迫る！

古代より広く日本各地で尊崇を集めた「妙見」。中でも古い歴史を誇るのが八代の妙見信仰です。北極星や北斗七星への信仰をルーツとするこの信仰が、なぜ八代で発展し定着したのか。そもそも「妙見」の正体とは何か。この展覧会では各地に現存する妙見信仰に関する歴史資料や美術作品を一堂に展示し、多様で奥深い「妙見」ワールドと八代の歴史との関係について解き明かします。



- ①県指定・木造妙見菩薩坐像（平安時代 大分県・中津市本耶馬溪町青区蔵）
- ②鹿乱妙見尊像（江戸時代 八代市立博物館蔵）
- ③妙見神像（江戸時代 氷川町・今三宮社蔵）
- ④木造不動明王立像（江戸時代 個人蔵）
- ⑤県指定・木造阿弥陀如来坐像（江戸時代 八代市・階下釈迦堂蔵）
- ⑥市指定・太上秘法鎮宅靈符（江戸時代 個人蔵）
- ⑦木造十一面観音菩薩立像（平安時代 八代市・竹原神社蔵）

【交通のご案内】

- JR** 鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道八代駅下車3km
九州新幹線新八代駅下車6km
- バス** 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」
「北荒神社町福祉センター前」八代市役所前「いずれかのバス停下車
- 車** 八代ICから八代港線に入り、田中西町交差点を左折（南下）
松浜軒前交差点を右折すべし ※大型バス4台、普通車40台駐車可



八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555 FAX0965-33-9200
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>